

情報の規格化、GIS化は 何の役に立つのか

中川和之
時事通信社

防災リスクマネジメントWeb編集長

09.03.13

GIS産学官連携協防災WG

時事防災リスクマネジメントWeb

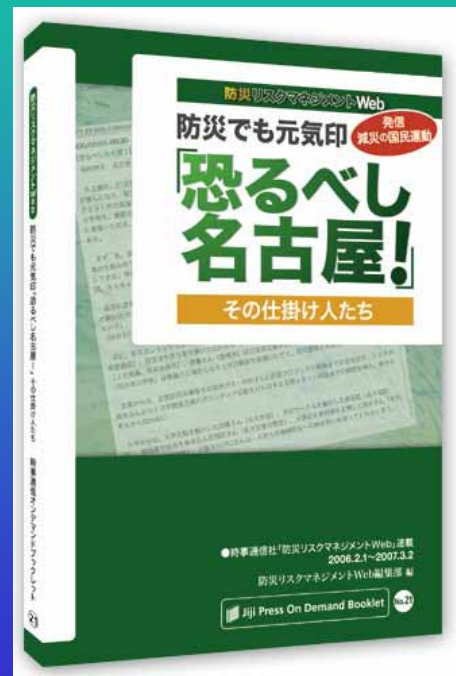
06年2月社内起業!
まだ赤字です (^_^;)

たぶん、規格化されにくい情報を
行政や企業の実務家が共有するためのメディア



06年2月から07年3月2日まで 長期連載「恐るべし名古屋！」

❖ 筆者71人の大連載



06/02/01-09:30 【恐るべし名...秘訣を紐解く=恐るべし名古屋の仕掛け人たち

2006/02/01-09:30

【恐るべし名古屋!】第1回 防災でも元気印・その秘訣を紐解く=恐るべし名古屋の仕掛け人たち

福和伸夫 名古屋大学大学院環境学研究所都市環境学専攻教授

名古屋は、21世紀を迎えるまでは、防災面では劣等生だった。それが、最近では、地域ぐるみの防災活動が盛んになり、防災でも、「名古屋は元気」だと言われているようだ。「名古屋が元気」のきっかけは、2001年の東海地震の震源域の見直しだと思われる。だが、その裏で、着々と準備をして、機が熟すのを待ち、絶好のタイミングで、仕掛け人たちがいる。このシリーズでは、名古屋の防災の仕掛け人たちに登場いただき、最初の一步をどのように踏み出したのか、その秘訣を聞く。初回は、これからの予告編である。

まず、私、福和は、ゼネコン出身のわか大学人であり、生粋の名古屋っ子である。大学発の仕掛け（協働の仕組み作り）作り、ヒト・コト・モノ作り（人の育成と啓発、基礎研究、システム・道具作り）を実践してきた。特に、人の協働に腐心している。時事通信の中川さんにコーディネーター役を命じられた。毎回、ちゃちゃを入れながらおつき合する予定である。

最初に登場頂くのは、メディアの方々である。社会に対するメディアの力は大きい。どのようにメディアが動いたのか、そして、メディアと研究者の協働がどのように始まったのか、北大の隈本さん（元NHK）、中京TVの武居さんから紹介してもらう。そして、

平時の活用、減災に生かす 福和節

災害時の情報、役割と限界

- ❖ いつ、誰が、何のために、誰に対して、どんな情報を、どのような手段で？
- ❖ 「こんなのができたので使って」は最悪の結果
- ❖ 従来の危険情報の役割と限界、マスコミの役割と限界を理解し、関わる人たちの立場を想定し、災害時のプロセスを踏まえてのシナリオを前提に！

納得して行動に移せるような情報支援を



意思決定には情報が重要！

- ❖ 避難勧告、安否確認、被害の把握、業務遂行上の様々な連絡、一人一人の生活再建、復興まちづくり、都市や産業再建・再興
- ❖ 平時に比べて多様で膨大な意思決定が必要になるのが災害時。多様な場面で意思決定に必要な情報が求められる。
- ❖ そのために必要な情報とは何か。情報がどのように届けられればいいのか。非常時だけの情報ルートは機能しない

09.03.13

GIS産学官連携協防災WG



警報など危険情報の役割と限界

- ❖ 専門機関からの情報
 - ❖ 気象予警報、津波予警報、火山情報、地震予知情報
- ❖ それを受けてた行政判断での情報
 - ❖ 避難準備情報、避難勧告、避難指示
- ❖ いつ、誰が、誰に対して、何のために、どんな情報を、どのような手段で？

規格化は何の目的で、誰に対して行うのか。
どんな情報を、どこまで規格化すればよいか。
夢物語は語れるが、本当に役に立つのか。



行動指針になるために

- ❖ 伝統的な災害情報、とにかく届けば良かった。「使うあなたがどうぞ自由に」(伝統的気象庁の姿勢 = 変化しては来てますが)では役に立たない。
- ❖ 出し手は、届ける相手を意識しているか。受け手の状況が見えているか？ 時間、地域は適切か？
- ❖ 受け手は、情報の意味を理解しているか。そこから、アクションできるか。同じ轍を踏まないためには？
- ❖ 情報のターゲットは徐々に明確になってはきているが、災害時に忙しい自治体の意志決定を、規格化でどう支援できるか。
- ❖ 住民が行うさまざまな意志決定にどう役に立つか



行動指針になるために

- ❖ 伝統的な災害情報、とにかく届けば良かった。「使うあなたがどうぞ自由に」(伝統的気象庁の姿勢 = 変化しては来てますが)では役に立たない。
- ❖ 出し手は、うちの市が、うちの社が、うちの町の町内が、我が家がどうすればいいのかわかると、**自分で判断できる**(レベルまで分かりやすく、納得できるようプロセスが分かる)情報を知りたい
- ❖ 受け手は、情報の意味を理解しているか。そこから、アクションできるか。同じ轍を踏まないためには？
- ❖ 情報のターゲットは徐々に明確になってはきているが、災害時に忙しい自治体の意志決定を、規格化でどう支援できるか。
- ❖ 住民が行うさまざまな意志決定にどう役に立つか



ちなみに、マスコミの役割は？

- ❖ いざというときに何が起きたかを伝える
 - ❖ 事件報道の延長。気象予警報などはこの延長
- ❖ これからの専門機関・行政の対応を伝える
 - ❖ 行政報道。避難勧告などは、この延長。
- ❖ 住民の対応指針を伝える
 - ❖ 緊急時の行動を促すアナウンス「落ち着いてください。身の安全、火の始末。念のため避難を」
 - ❖ 生活情報(阪神大震災後)。

09.03.13

GIS産学官連携協防災WG



マスコミのニュースとは何か

- ❖ ニュース = 変わったこと。絵になる素材を過剰に伝えてきた。ファクト重視の罫。
- ❖ 地震など大災害は究極の事件。何があるから分からないから面白い
- ❖ 特ダネ意識。あっちがこの切り口なら、こっちは別。一方、「押さえておく」横並び意識も働く。
- ❖ 役立たせる意識は通常ない。「行政がよいことをやるのは当たり前」なのでニュースでない

過剰な期待しては間違い。せめて混乱させないで

事例から振り返ってみると

マスコミのニュースとは何か

- ❖ ニュース = 変わったこと。絵になる素材を過剰に伝えてきた。ファクト重視の罫。
- ❖ 地震など大災害は究極の事件。何があるから分からないから面白い
- ❖ 特ダネ意識。あっちがこの切り口なら、こっちは別。一方「抑えておく、構成員の意識を働く

デジタル化で「メディア」としての特性生かし
ユーザーが選択する情報の送り手になれる？
ユーザーって誰？自治体？メディア？企業？住民？

過剰な期待しては間違い。せめて混乱させないで

事例から考える 阪神大震災



09.03.13

GIS産学官連携協防災WG



1月28日、神戸市役所災対



09.03.13

GIS産学官連携協防災WG



1月28日、神戸市役所災対



09.03.13

GIS産学官連携協防災WG



1月28日、神戸市役所災対



いちいち発表などしてられない

- ❖ 究極の情報共有。避難勧告も張り出して、声だけはかける。
- ❖ 記者は、携帯電話を持って勧進帳で送稿する
- ❖ 聞きたいことは本部員脇まで言って聞く。場の混乱が分かるので、無理な質問も出来ない。一種の現場共闘関係の成立も。
- ❖ 対照的な兵庫県庁の記者会見。県議とゴルフ談義する記者、いつもの調子で広報をいじめる記者



神戸市役所8階災対本部



❖ 神戸市役所広報課撮影

09.03.13

GIS産学官連携協防災WG



がんばっても情報が届かない

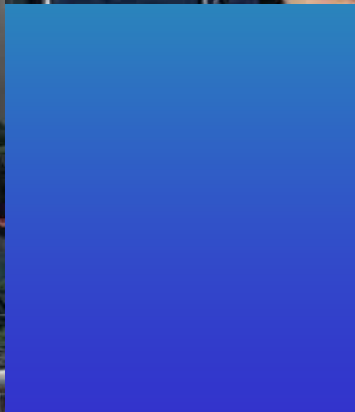
- ❖ 神戸市の区役所災害対策本部では
- ❖ 「地震直後は、市の災害対策本部からマスコミに発表している情報が区役所に次々にFAXで送られてきたけれど、救助や食糧の配給に追われて、その情報を避難所に伝えるために取捨選択してまとめる時間などなかった」
- ❖ 参考（2006年の「平成18年7月豪雨」での時事通信社長野支局。自治体やライフライン事業者からのFAXが、1日で数センチの厚さに。放っておけばFAXが詰まる。すべての情報に目が通せない）

09.03.13

GIS産学官連携協防災WG



1991年
雲仙普賢岳噴火
この時にはできなかった情報共有



2000年3月 有珠山噴火



2000年3月 有珠山噴火

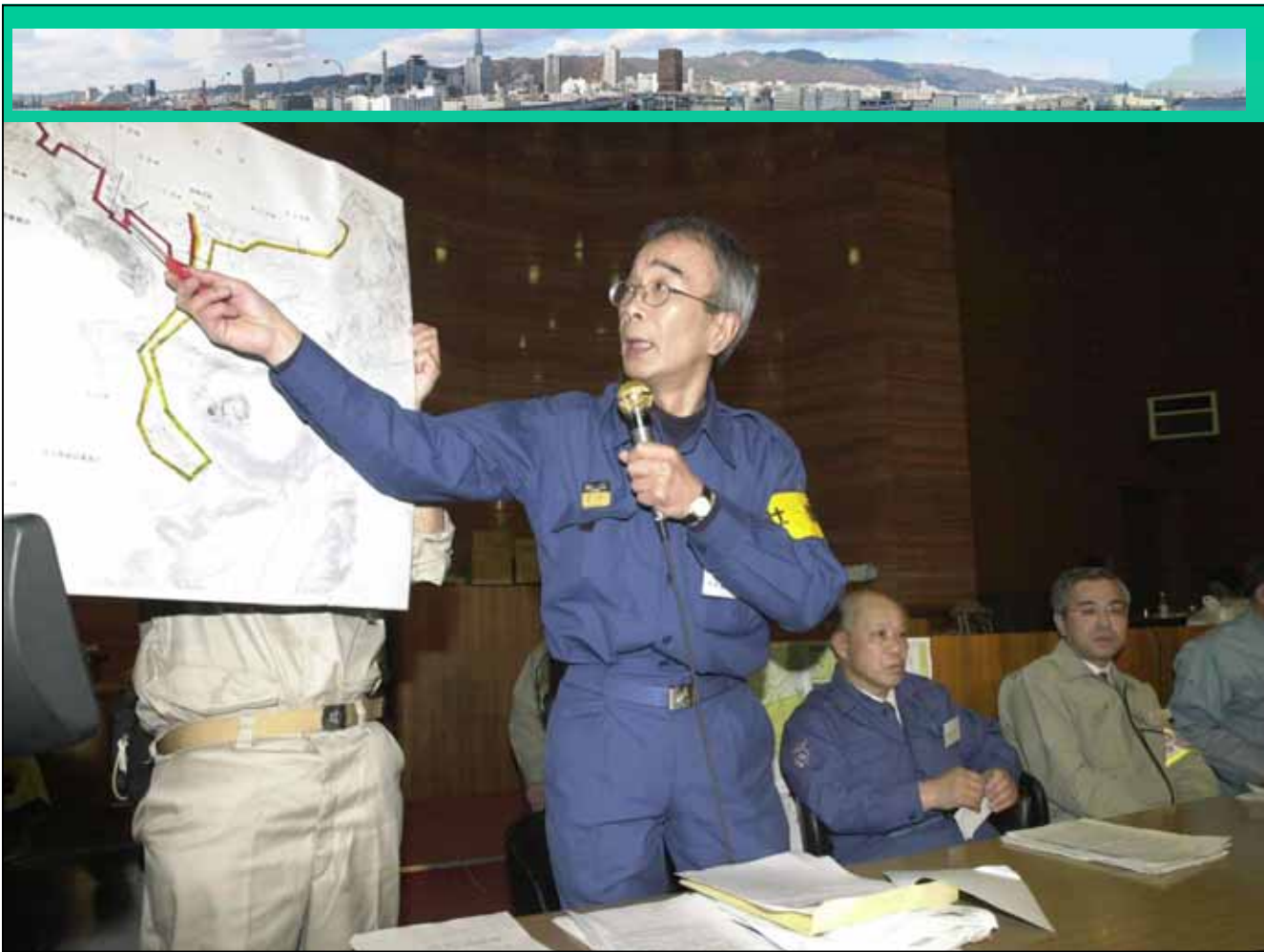


09.03.13

GIS産学官連携協防災WG



09.03.13



07年能登半島地震、国県市が連絡会議



❖ 情報の共有は連絡会議が、かなり有効だった。TEC FORCEの原形も。でも情報はFAX！

09.03.13

GIS産学官連携協防災WG



07年能登半島地震、国県市が連絡会議



09.03.13

GIS産学官連携協防災WG

❖ 情報の共有は連絡会議が、かなり有効だった。TEEC FORCEEの原形も。でも情報はFAX!!



07年能登半島地震、国県市が連絡会議



09.03.13

GIS産学官連携協防災WG

❖ 情報の共有は連絡会議が、かなり有効だった。TEEC FORCEEの原形も。でも情報はFAX!!



07年能登半島地震、国県市が連絡会議

JIJI PRESS
時事通信社

Disaster and Risk Management News Service

防災リスクマネジメントWeb

TOPページ

料金

コンテンツの紹介

機能(特長)の紹介

外部評価委員

ブックレビュー

フォーラム

NEWS

能登半島地震

能登半島地震の際に、多くの災害対応の関係機関に情報を共有していただくため、防災リスクマネジメントWebのコンテンツの一部をこちらで公開していた記録です。

2007/09/26

【会見詳報】能登半島地震から半年－梶輪島市長会見

2007年9月25日水曜日 輪島市役所

梶文秋 石川県輪島市長

能登半島地震から6カ月がたった。多くの方々から支援を頂きここまで来られた。多くのボランティアにより、高齢化率の高い門前の被災者も勇気付けられ、着実に復興に向けて歩みを進めることができた。厚くお礼を言いたい。

震災当初、住み慣れた住宅が全半壊し、被災者の方々を含め大勢の住民がぼうぜん自失とした。しかし、そうした窮状から何とか立ち上がろうという思いがわき上がり、既にいくつかは再建している姿も目にする。危険な状態で建っていた建物は解体し、これから再建に向けた準備をしていく姿もよく見られる。特に輪島らしい蔵や産業を支えてきたさまざまな施設についても、多くの建築技師を含めたボランティアの方々が、町並みの再生と合わせて、産業の基盤となる施設の再建に力を寄せていただき、被災した方々も勇気付けられ復興へ向かっている。

市としては道路や農・漁業用施設について調査を終えて設計を行い、発注をしながら復興に向けて動いている。これから課題となるのは、高齢者の生活が支えられ、住宅を再建していくことが必要だ。こうした

2007/04/24
第21回県市町合同会議

2007/04/20
第20回県市町合同会議

2007/04/18
第19回県市町合同会議

2007/04/16
第18回県市町合同会議

2007/04/14
第17回県市町合同会議

2007/04/12
第16回県市町合同会議

2007/04/11
第15回県市町合同会議

2007/04/10
第14回県市町合同会議

2007/04/10
被災自治体要望後のぶら下がり会見

2007/04/09
第13回県市町合同会議

2007/04/08
第12回県市町合同会議

2007/04/07
第11回県市町合同会議

2007/04/06
第10回県市町合同会議

2007/04/05
第9回県市町合同会議

◆情報の共有は連絡会議が、かなり有効だった。TEEC情報はFAX! 情報も。でも



09.03.13

小千谷市災対

【注】消防科学総合センター
http://www.isand.or.jp/



09.03.13

七尾市災対



09.03.13

川口町災対は屋外

(株) 防災科学館のセンター
http://www.toad.jp/



09.03.13

十日町災対

(株) 消防科学総合センター
http://www.ksaf.or.jp/



09.03.13

越後町・防災行政無線

(株) 消防科学総合センター
http://www.ksaf.or.jp/



09.03.13

柏崎市・政府連絡室



09.03.13

柏崎市災対

(財)消防科学総合センター
<http://www.jsad.or.jp/>



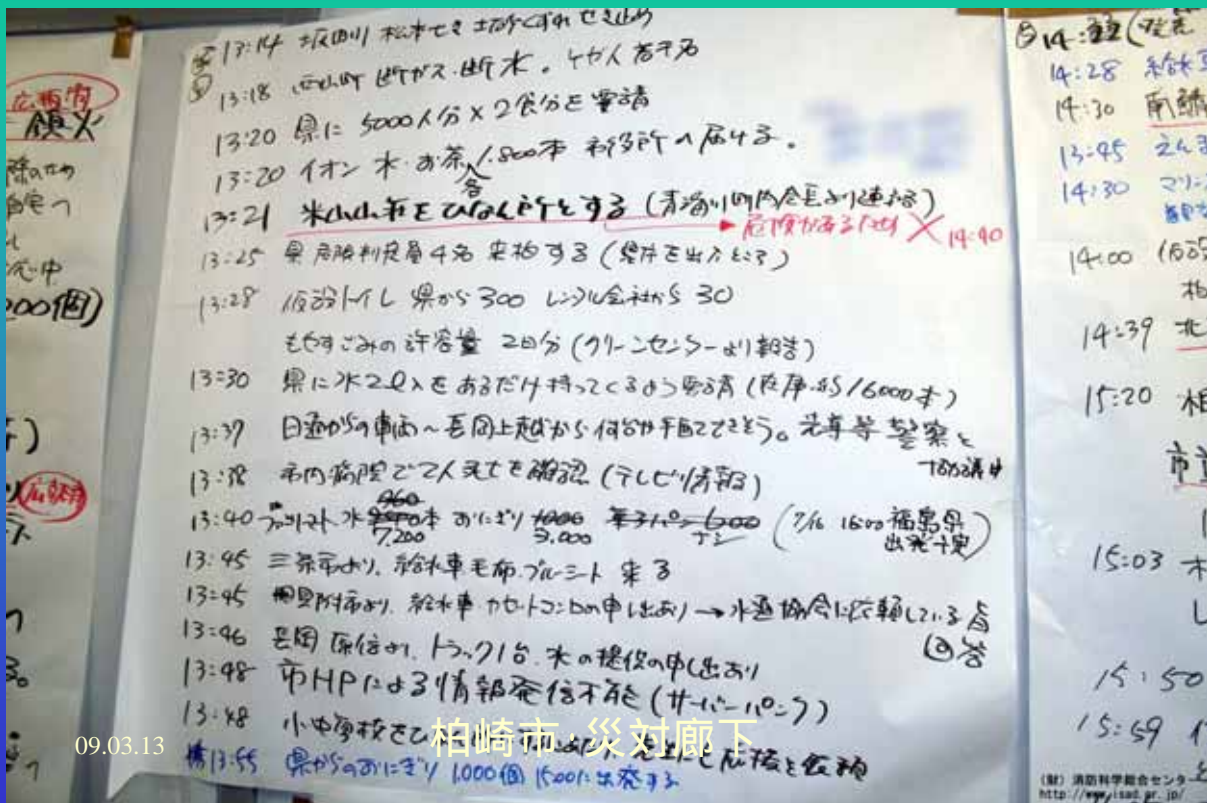
柏崎市災対・マスコミ



09.03.13

GIS産学官連携協防災WG

(財) 消防科学総合センター
http://www.isad.or.jp/



09.03.13

柏崎市 災対廊下

(財) 消防科学総合センター
http://www.isad.or.jp/



09.03.13

GIS産学官連携協防災WG
栗原市・災対

(財) 消防科学総合センター
<http://www.fskc.or.jp/>



09.03.13

栗原市・災対会見
GIS産学官連携協防災WG

翌日に誤報騒ぎ

最新ニュース 防災Web 時事関係 気象情報 政府防災関係 MyHome サマースクール 第3パーク アップル Bookmarks

河北新報ニュース 土砂ダム「決壊の恐れ」で一時中断 不明者捜索

河北新報ニュース 土砂ダム「決壊の恐れ」で一時中断 不明者捜索

Kolnet
KAHOKU ONLINE NETWORK
河北新報社

土砂ダム「決壊の恐れ」で一時中断 不明者捜索



岩手・宮城内陸地震で行方不明になっている12人の捜索は18日早朝、栗原市内で再開した。大量の泥水と土砂に阻まれ、作業は断航している。土砂が河川をせき止めた「土砂ダム」に決壊の恐れがあるとの情報もあったことから、一部の現場は一時、捜索を中断した。従業員3人の捜索が行われている栗原市栗駒の旅館「駒の湯温泉」では午前6時、陸上自衛隊、警察、消防の約550人が活動を始めた。

建物内と周辺にたまった水をポンプで排出。倒壊の恐れのある旅館建物を鉄製の支柱で補強した後、重機も投入して本格的な作業に入った。

建物東側50メートルの地点で、土砂の中からガスボンベが見つかった。地震発生時に従業員が調理場や食堂にいたとの情報もあるため、付近の捜索に全力を挙げた。

宮城県警の災害警備本部に入った連絡によると、同市花山の「白糸の滝」付近で午後零時30分ごろ、土砂ダムが決壊する恐れがあるとの情報があった。捜索隊員らは避難したが、上空からの確認作業でも決壊は確認されなかった。

同市栗駒の行者滝では160人が捜索。近くの土砂ダムの水位を警戒しながら、慎重に倒木の撤去作業を続けた。

仙台管区気象台によると、栗原市を含む宮城県北西部は19日、低気圧が接近し、昼ごろから雨の予報。捜索活動に影響する可能性がある。

2008年06月18日水曜日

09.03.13

完了

誤報騒ぎ




奥州市災対・情報整理

GIS産学官連携協防災WG

09.03.13



09.03.13

奥州市災対・情報整理
GIS産学官連携協防災WG



2004年 台風23号・円山川の決壊



09.03.13

GIS産学官連携協防災WG



豊岡市に必要なだったのは予定稿

- ❖ 2004年10月20日、円山川が決壊。死者7人
- ❖ 午後5時に警戒水位を突破、同40分「午後7時には計画高水位を超える」(国交省事務所長)
- ❖ 午後6時5分に避難勧告発令(予定原稿がなく、時間がかかった)
- ❖ 同7時13分、避難指示。同27分排水ポンプ停止。
 - ❖ 「指示」になってかえって軽く考えた市民もいたが、排水ポンプ停止で本気になった。
- ❖ 同11時15分、堤防決壊。同45分に堤防決壊の放送。この間、どういう放送をしたらいいのかの議論をして時間を取られた

09.03.13

GIS産学官連携協防災WG



豊岡市に必要なだったのは予定稿

- ❖ 2004年10月20日、円山川が決壊。死者7人
- ❖ 午後5時に警戒水位を突破、同40分「午後7時には計画高水位を超える」(国交省事務所長)
- ❖ 午後6時5分に避難勧告発令(予定原稿がなく、時間がかかった)
- ❖ 同7時13分、避難指示。同27分排水ポンプ停止。
 - ❖ 「指示」になってかえって軽く考えた市民もいたが、排水ポンプ停止で本気になった。
- ❖ 同11時15分、堤防決壊。同45分に堤防決壊の放送。この間、
のら
❖ 翌午前3時45分、市長自身がマイクをとって「私たちも全力を尽くす」と言った。それで安心して寝たという市民もいたという。



中越地震では 専門機関も連携したGISマップが

復旧 復興期には役立ったが



09.03.13

GIS産学官連携協防災WG



住民への情報は？ 新しいメディアも



09.03.13

柏崎の半導体協防災WG

05年台風14号、ネットで発信 市民と即時、双方向 = 宮崎市



English | 中文 | 한글

組織別で探す | サイト内検索 | サイトマップ | 文字を大きくするには | お問い合わせ

台風14号により富吉浄水場が水没したことで、高台を中心に多くの世帯が断水状態となっています。復旧に向け全力を挙げておりますので、市民の皆様には、夜間断水（午前1時～午前5時）や節水についてご協力をお願いいたします。

[台風14号に関するお知らせ一覧はこちら](#)

[宮崎市防災情報](#)

[災害情報掲示板](#)

[宮崎市災害ボランティア本部](#)

[宮崎市上下水道局](#)

市政の動き

- [市の概要 / 統計](#)
- [議会 / 会議録](#)
- [九州一のまちづくり](#)
- [市町村合併](#)
- [暮らしと環境](#)

台風14号に関するお知らせ

- 9月20日 [台風14号災害による飲料水（井戸水）の水質検査手数料の減免について](#)
- [9月21日の給水場所のお知らせ](#)
- [浴室の夜間開放の変更について](#)
- [台風災害に便乗した悪質商法にご注意下](#)

消防・防災

- [宮崎市防災情報](#)
- [災害情報掲示板](#)
- [災害ボランティア本部](#)
- [消防情報](#)

台風14号接近（又は上陸）に伴う災害情報

市では、当掲示板において、台風14号接近（又は上陸）に伴う災害関連の情報を随時提供して参ります。

また、市民の皆様からの台風関連の災害情報を、掲示板に書き込み、掲示することができます。情報をご提供ください。

なお、災害に関係の無いと判断される書き込みがあった場合には、管理者側で削除することもありますので、予めご了承ください。

避難場所・避難勧告一覧については、 [宮崎市防災情報>災害情報](#)に掲載しています。
<http://www.city.miyazaki.miyazaki.jp/bousai/html/bousai/info/index.html>

(入力は200文字以内をお願いします) HTMLタグは使えません。

「災害情報」に何も入力せずに「書き込む」ボタンを押すと、最新の情報に更新されます。

個別ニーズに徹底的に付き合う

- (09/06 08:43) [宮崎市災害対策本部] 宮崎県体育館は、いっぱいになったとの報告が無いので大丈夫かと思ひます。
- (09/06 08:42) [中村西住人] 大淀小周辺、ガードレール最上部まで冠水。私は、賃貸マンション4階に住んでるので大丈夫ですが、平屋建ての家が心配です。私は、動く危険なので、自宅に籠城してます。
- (09/06 08:41) [宮崎市民] 宮崎学園は確かいっぱいなはず！県の体育館はどうか？>ぼんた
- (09/06 08:41) [にゃん] 大塚町弥堂/窪は避難まだ大丈夫ですか？
- (09/06 08:41) [ぼんた] 日南からの書き込みです。こちらも風雨すごいです。家族を畑川町に残してます。宮崎学園はまだ非難できますか？
- (09/06 08:40) Aさん
- (09/06 08:40) う？不安が
- (09/06 08:40) [A] 地区できいてるんですけど・・・。>通りすがり
- (09/06 08:39) [浮田] 大谷川の情報頼む・・・
- (09/06 08:39) [宮崎市災害対策本部] 飯江田地区は避難勧告はでておりませんが、状況を判断のうえ自主避難をお願いします。

札幌市では、1時間おきのFAQ更新で
コールセンターを災害時に情報提供機関に

気象庁 | 自治体のサービスについて

http://www.jma.go.jp/jma/kishou/info/jichitai.html

よく見るページ、最新ニュース、記事更新、気象情報、気象防災関係、MyHome、リマースクール、アップル、Bookmarks、ニュース、BS放送、ジオパーク、県区

防災リスクマネ、気象庁総合窓口、日本ジオパーク、Jip News Service、ガイドライン(日)、防災リスクマネ、Satellite Image、気象庁 | 自治

気象庁 Japan Meteorological Agency

English

サイトマップ、サイト内検索、ご意見・ご感想

ホーム、防災気象情報、気象統計情報、気象等の知識、気象庁について、案内・申請・リンク

ホーム > 天気の変化から身を守るために > 自治体のサービスについて

自治体のサービスについて

気象庁では、7月及び8月に発生しました局地的な大雨による災害に鑑み、自然災害の「犠牲者ゼロ」を目指して、防災気象情報に関する対策を講じることとしました。(気象庁ホームページ 平成20年8月14日報道発表資料) この一環として、全国の地方自治体へ携帯電話等へのメールサービスを行なっているかどうかのアンケート調査を行い、都道府県別に以下の表に取りまとめました。各自治体のサービスの内容や申し込み方法等については、それぞれの気象台からのリンクをご参照下さい。

都道府県名	回答があった自治体数 (都道府県含む、10月10日現在)	メール配信サービス等の実施			各都道府県内における自治体のメールサービスを紹介しているURL (各気象台のHPへリンクの希望があった自治体についてのみ掲載しています)
		あり	なし	予定	
北海道	180	9	1/1	3	札幌管区気象台 http://www.sapporo-jma.go.jp/jititaimail/link/link.html
青森県	41	2	39	0	青森地方気象台 http://www.sendai-jma.go.jp/tidai/aomori/aomori/guidance/iichi_mail.html
岩手県	36	1	35	0	盛岡地方気象台 http://www.sendai-jma.go.jp/tidai/morioka/jichimail.htm
宮城県	37	7	30	1	仙台管区気象台 http://www.sendai-jma.go.jp/link/municipality-mail.html
秋田県	26	2	24	2	秋田地方気象台 http://www.sendai-jma.go.jp/tidai/akita/jichitaimailservice

09.03.13 GIS産学官連携協防災WG

気象庁 | 自治体のサービスについて

http://www.jma.go.jp/jma/kishou/info/jichitai.html

よく見るページ、最新ニュース、記事更新、気象情報、気象防災関係、MyHome、リマースクール、アップル、Bookmarks、ニュース、BS放送、ジオパーク、県区

防災リスクマネ、気象庁総合窓口、日本ジオパーク、Jip News Service、ガイドライン(日)、防災リスクマネ、Satellite Image、気象庁 | 自治

気象庁 Japan Meteorological Agency

English

サイトマップ、サイト内検索、ご意見・ご感想

ホーム、防災気象情報、気象統計情報、気象等の知識、気象庁について、案内・申請・リンク

ホーム > 天気の変化から身を守るために > 自治体のサービスについて

携帯電話での情報収集 自分で意志決定ができるツール

自治体のサービスについて

気象庁では、7月及び8月に発生しました局地的な大雨による災害に鑑み、自然災害の「犠牲者ゼロ」を目指して、防災気象情報に関する対策を講じることとしました。(気象庁ホームページ 平成20年8月14日報道発表資料) この一環として、全国の地方自治体へ携帯電話等へのメールサービスを行なっているかどうかのアンケート調査を行い、都道府県別に以下の表に取りまとめました。各自治体のサービスの内容や申し込み方法等については、それぞれの気象台からのリンクをご参照下さい。

都道府県名	回答があった自治体数 (都道府県含む、10月10日現在)	メール配信サービス等の実施	各都道府県内における自治体のメールサービスを紹介しているURL (各気象台のHPへリンクの希望があった自治体についてのみ掲載しています)
北海道	180	9	http://www.sapporo-jma.go.jp/jititaimail/link/link.html
青森県	41	2	http://www.sendai-jma.go.jp/tidai/aomori/aomori/guidance/iichi_mail.html
岩手県	36	1	http://www.sendai-jma.go.jp/tidai/morioka/jichimail.htm
宮城県	37	7	http://www.sendai-jma.go.jp/link/municipality-mail.html
秋田県	26	2	http://www.sendai-jma.go.jp/tidai/akita/jichitaimailservice

横浜市河川水位情報

【発表時刻】
29日 21時00分
以下の観測地点で河川の水位がはん濫注意水位を超えました。
【〇〇橋(△△川)】
2.18m↑ (上昇中)

【詳細情報】
<http://www.bousai-mail.jp/yokohama/s/sui/21.html>
【防災情報トップへ】
<http://www.bousai-mail.jp/yokohama/s/>

09.03.13

横浜市水位情報

〇〇橋(△△川)



29日 21時00分

河川の画像もチェックできます!

09.03.13 GIS産学官連携協防災WG

三重県は、TVCML以前から 住民もメディアもリアルタイムで

Head Line News 更新 サイトマップ

松阪市：晴れ時々くもり、 伊賀市：くもり時々晴れ、 尾鷲市：くもり時々晴れ

緊急・災害 | 天気・観測 | 地震・津波 | 交通・道路・生活 | もしものときに

現在出ている注意報・警報
三重県内に出されている注意報、警報はありません。

緊急ニュース 12月17日18:17更新
現在、情報はありません。

防災ニュース
2007年12月10日09時00分
【松阪市民センター】「地域防災講演会」を開催します！
2007年12月06日12時00分
【地震対策室】地震防災啓発番組「防災落語」をご覧ください！
2007年04月05日21時00分
【防災対策室】メール配信サービスに登録していませんか？

天気情報
天気図 気象衛星画像 レーダー雨量
地域別の天気
三重県全体の天気 [17:00]更新
3時間後の天気
3時間後の降水量
津市(津地区) 0mm
四日市市 0mm
伊賀市 0mm
尾鷲市 0mm
伊賀市 0mm

明日の天気

天気	降水確率	最高気温	最低気温
津市(津地区)	0%	12℃	5℃
四日市市	10%	11℃	3℃
伊賀市	0%	12℃	4℃
松阪市	0%	12℃	4℃
尾鷲市	0%	13℃	5℃
熊野市	0%	12℃	5℃

交通情報 道路規制情報 ライフライン
鉄道運行状況情報 12月17日18:17更新
近鉄 情報なし JR東海 情報なし
伊勢鉄道 情報なし JR西日本 リンク
三岐鉄道 情報なし

船舶情報 12月17日18:17更新
伊勢湾フェリー 情報なし 鳥羽市定期船 情報なし
津エアポートライン 情報なし 松阪高速船 リンク
セラヴィ観光汽船 リンク

09.03.1

横浜市 水防情報ページのページ

http://mizubousaiyokohama.jp/sui_area.cgi

よく見るページ | 最新ニュース | 防犯関係 | 気象情報 | 政府防災関係 | MyHome | サマースクール | アップル | Bookmarks | ニュース | 防災関係 | ジョーカー | 楽園

防災リスクマネジメント | 青果区連合自治会 | 日本ジオパーク連 | ガイドライン(日本) | 自治体がメール等 | 気象庁 | 防災気象 | 横浜市 水防情報

河川水位情報【エリア表示】

1時間前 10分前 10分後 1時間後
3月13日 11時5分

一覧表示はこちら
河川断面一覧はこちら

本ページでは、主な観測点を表示しています。
各水系毎に水位観測点情報を表示しています。
各水系エリアの水系名をクリックしますと、水系別に詳細表示画面へ移動します。
水位観測点でクリックしますと、観測点の詳細情報画面へ移動します。
観測点にマウスポイントを合わせると、観測点名と河川名が表示されます。

【凡例】

- 市 水防点 : ●
- 県 水防点 : ▲
- ▲ : 水防点(高水位)以上
- ▲ : 水防点(高水位)~1.1m(高水位)未満
- ▲ : はん濫(高水位)~1.1m(高水位)未満
- ▲ : はん濫(高水位)~1.1m(高水位)未満
- ▲ : はん濫(高水位)~1.1m(高水位)未満
- ▲ : はん濫(高水位)~1.1m(高水位)未満



使い手のシナリオに合わせる

- ❖ まず、利用のシナリオ作りから考える
 - ❖ 地図に被害データがパラパラ載っていくような絵柄を喜ぶのは、首相官邸かマスコミか映画監督
- ❖ あなたは自治体？、仕事？、出張？、レジャー？
 - ❖ カスタマイズ、パーソナライズでの自分化、地元化をすることを可能にする
- ❖ 必要度を判断する基準 メタタグに
 - ❖ 重要度 = 命や被害拡大、影響のローカル度 = 身近さ、うちに関係するのか、**確実度**

09.03.13

CIS 産学官連携協定 協定書 No. 11

局地的豪雨の手引き



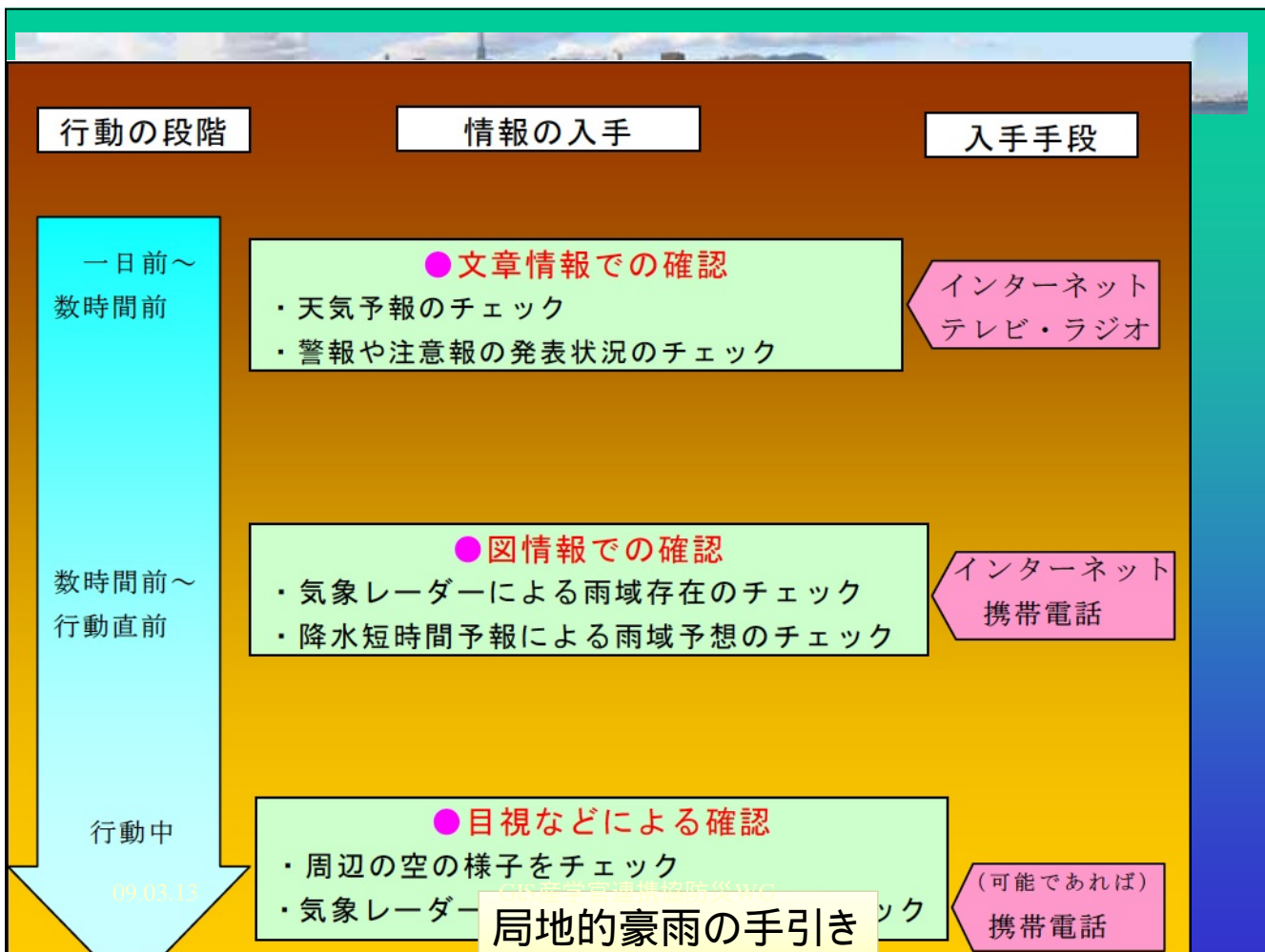
気象庁が提供する雨に関する主な防災気象情報の特徴を下表に示します。

	目的	形式	発表間隔	特徴	使い方
気象レーダー	気象状況の監視	図形式	10分ごと※	市町村あるいはそれより狭い領域での雨の領域や強さの分布を把握できる	行動の数時間前から行動中にチェックする
アメダス			1時間ごと		
解析雨量			30分ごと		
警報・注意報	気象状況の予報	文字形式	随時	都道府県を数区域に分割した程度の広さに対する雨の降りやすさを予報する	行動の1日前から数時間前に注目する
天気予報			1日3回		
降水短時間予報		図形式	30分ごと	市町村あるいはそれより狭い領域での雨の領域や強さの分布を予報する	
降水ナウキャスト	10分ごと				

09.03.13


※ 気象レーダーの発表間隔は10分ごとになる予定です。

局地的豪雨の手引き



◎ 行動前日(7月17日)に着目する点

⇒【翌日の天気予報を確かめる】
 18日に対する神奈川県東部の天気予報(17日17時横浜地方气象台発表)

 『曇り時々雨 所により朝から雷を伴う』

対応⇒『天気予報の図表示では傘マークが表示されているように、予報文では雨が予報されていることを、心しておく』

⇒【翌日の天気概況(天気予報と同時に発表)を確かめる】

天気概況 (17日17時07分 横浜地方气象台発表)
 『……明日は、次第に梅雨前線や伊豆諸島付近に進む低気圧の影響を受ける見込みです。……所により朝から雷を伴うでしょう』

対応⇒『「梅雨前線や低気圧の影響を受ける」「雷を伴う」ことから、天気は雨で、不安定な天気になることを心しておく』

局地的豪雨の手引き

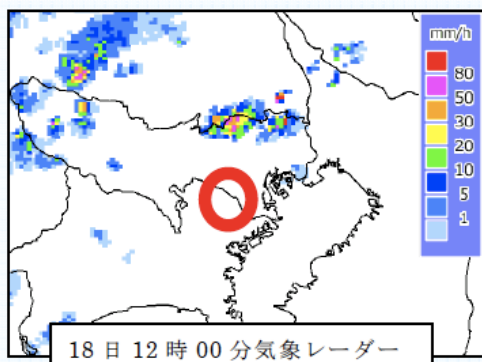


使い手のシナリオに合わせる

◎ 行動前(12時を想定)に着目する点

⇒【注意報・警報の発表状況を確認する】

対応⇒『雷注意報は神奈川県東部には発表されていないが、神奈川県西部や東京都には、すでに雷注意報が発表されていた。大気が不安定な状態になっていることを認識し、その後の情報の監視を強める』



⇒【気象レーダーの状況を確認する】

対応⇒『気象レーダーでは東京都に強い雨域がある。これらの雨域は、全体として南下していることが動画で確認できる。』

川崎市周辺(左図赤丸域)ばかりでなく、多摩川上流部でも今後強い雨が降る恐れがあることを想定し、レーダー画面によるチェックをこまめに行う。』

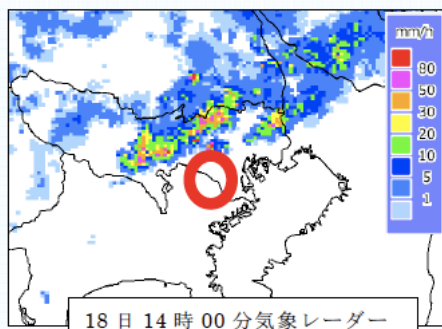
09.03.13

CIS 産学官連携推進協議会

局地的豪雨の手引き

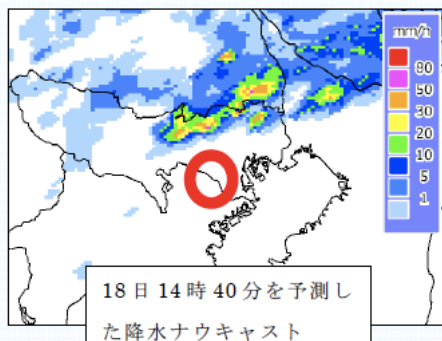
◎ 行動直前や行動中(14時を想定)に着目する点と対応

⇒【気象レーダーの状況を確認する】



対応⇒『気象レーダーでは、東京都に強い雨域があり、12時の場合より南下している。』

川崎市の多摩川付近(左図赤丸域)では、この強い雨域が到達し、強い雨が降る恐れがあるので、行動計画の変更も想定し、降水ナウキャストをより頻繁に確認する。』



⇒【降水ナウキャストを確認する】

対応⇒『14時00分の気象レーダーに対する40分後の降水ナウキャスト予測(左図)では、東京都の強い雨域は東進し、川崎市多摩川付近(図赤丸域)には近づかない予測となっている。しかし、多摩川上流の東京都で強い雨が降っており、この影響で水位が上がるのが予想されるので、行動を中断するか、川の状態や周辺の空の様子に十分注意を払う。』

⇒【川の状態や周辺の空の様子に注意を払う】

対応⇒『川の水位の変化や雷鳴(乱雲)の接近に気を配り、安全な場所へすぐに避難できる』

局地的豪雨の手引き

(乱雲)の接近に気を配り、



夢を膨らませると

- ❖ 台風や地震、火山などのハザードマップと、発生している事態を重ね合わせて、被害想定の実タイム化ができないか(DISの高度化)。(グーグルアースは当然として)
- ❖ 減災への取り組みの進捗をフィードバックできないか。
- ❖ 面倒なメタタグの付与は、災害時の利用法からメタタグDBにフィードバックし発展させ、自由文からプルダウン化。訓練からのフィードバックも。災害時の検索の達人の手法もDBに共有化できないか。
- ❖ TECFORCEなどがPDAで現場で入力できないか。
- ❖ 未整備地域は保険料率が高いとか、都市計画の補助率が低いとか、使わないと不利になるような仕組みを。

09.05.13

GIS産学官連携協防災WG



でも、現実には

- ❖ メディアに新たなコストがかかるTVCMがどこまで必要か。
- ❖ ランニングコストも問題になる。
- ❖ 人間系の処理でできること、システムが得意なことの見極めが必要。
- ❖ 記者や行政マンは情報処理にはたけているはず。
- ❖ 一気に全部とか、精度が高いものを作るのではなく、できるところからやる。

09.03.13

GIS産学官連携協防災WG



使ってもらいながら発展できる形態に

- ❖ 災害を考えると、つながらないものがつながる。そこからビジネス生まれるかもしれない。
- ❖ 日本版PDAの携帯電話を端末にしての発展に期待。車も期待できるかも。
- ❖ 日常ツールに目を向けて、特殊なモノを使わない。
- ❖ 「わがこと」と納得できるようなプロセス・シナリオを想定し、GIS・規格化はツールだとの割り切りを

09.03.13

GIS産学官連携協防災WG